

地域に愛されて、40周年!



高輪だより

平成27年6月号

港区立高輪幼稚園
園長 新山 裕之

＜遊びの楽しさを支える大事な要素＝イメージ＞

好きな遊びを見付け、それぞれにしたい遊びを十分に楽しむためにはいくつかの必須要素があります。例えば、先日のうめ組の研究保育の日、園庭の中央には巧技台や牛乳ケースなどで体を動かして遊べる場ができていました。その遊びを楽しいものにしていった要素の一つは、「忍者」というイメージです。忍者になったつもりで跳んだり渡ったりすることが「修行」という言葉で表され、その気を高めてくれるのです。



いろいろな遊具を組み合わせで遊び場づくり

＜友達同士をつなぐ教師の役割＞

同じとき、ガタガタ滑り台の下や砂場ではレストランごっこを楽しんでいる子もいました。忍者ごっことは全く別のイメージで遊んでいるのですが、ここでの教師のかかわり方がプロの仕掛けです。「忍者の修行で疲れたときに、レストランでご馳走を食べたら元気になっちゃった」、「買い物に行くついでに、ちょっと運動してこようかな…」そんなことをさりげなくつぶやくのです。すると、それが遊びと遊びがつながるきっかけとなったり、途中で立ち寄り動きが自然と出てきたりするので。



手入れが済んだ「ともだち池」はビオトープ

＜共通の場面を見合うからこそその学び合い＞

イメージやつぶやきの効果などについては、実際に同じ保育場面を見合ったからこそ、協議会で実感をもって語り合うことができたことです。その他にも、身支度が遅れている子への指導では、近くに行って小さな声でそっと促すことで、学級全体の朝の雰囲気や穏やかなまま、その子もずっと支度ができた姿から、教師の構えや援助の在り方について共通理解しました。



今年はどうなまつりになるでしょう？(写真は昨年)

園庭でお互いの様子を見合うことができる位置関係や活動の動機付けとなるイメージを膨らませる話し方などについても、講師の請川先生に理論的な意味付けをしてもらいました。他の場面でも応用できる考え方や援助の工夫をたくさん学ぶことができました。皆様のご理解とご協力に改めて感謝します。



珍しくパンダは元気よく動いていました

・・・水無月(みなづき)・・・

芒種(6日)・・・紫陽花が色付き始めます・・・

夏至(22日)・・・水遊びが気持ちいい季節です・・・

屋上・高輪ガーデンに上がる階段の脇にビワの木があり、間近に色付き始めたビワを見ることができます。園庭の夏みかんも立派に大きくなり、園内の実なる木が収穫の時期を迎えています。これらの木々は一朝一夕で大きくなったものではありません。歴代の先生方が、子どもたちが関わる自然環境を豊かにしようと、意図して植えたり残したりしてくれたものです。そのお陰で、今こうして都会の真中で豊かな自然の恩恵を受けることができていることに、心から感謝したいと思います。

高輪の
二十四節気



月末には芝公園へ探検に出掛けます！(写真は昨年)

今月の保育のねらい

3歳児 年少組

- 興味をもった遊具や気に入った場所で遊ぶ楽しさを感じる。
- 簡単な身の回りのことを自分からしようと、できたうれしさを感じる。
(衣服の着脱、遊具の片付け、手洗いうがい など)

♪今月のうた かたつむり

4歳児 年中組

- 身近な素材で作ったものを使って、繰り返し遊ぶことを楽しむ。(紙や空き箱など)
- 砂、泥、水などに親しみ、感触を味わいながら遊ぶ。
- 所持品の始末や遊具の片付けを丁寧に、整った気持ち良さを感じる。
(洋服やタオルを畳む、靴をそろえる、遊具を分類してしまう、積木を揃えて片付ける など)

♪今月のうた 雨がふってもいいけどな

5歳児 年長組

- グループの友達と一緒に、共通の目的をもち課題に取り組む楽しさを味わう。
(子どもまつり、当番活動、課題活動)
- 一緒に遊ぶ友達と、遊具を工夫して組み合わせたり、身近な素材から作ったりして、自分たちの遊びのイメージを実現する充実感を味わう。
- 自分なりに目的をもち繰り返し遊びながら、不思議さを感じ、考えたり試したりする。
(水遊び、色水、染紙、染め物、シャボン玉など)

♪今月のうた あめふりくまのこ

たかなわ いま むかし

その2「学級の名前」

開園した昭和49年の高輪幼稚園は、4歳児だけの3学級でした。学級名は「うめ組」「もも組」そして、もう一つの学級の名前は「さくら組」でした。そのときは、1学級が35~6人で、園児数は1学年だけでもかわらず、現在の全園児数よりも多い108人だったそうです。

翌年には、その子たちが進級して、5歳児の3学級ができました。「ゆり組」「すみれ組」そして「ばら組」で、全園児214人の大規模園だったのです。

年号が平成に代わる頃から園児数が少しずつ減少し、今は「さくら組」と「ばら組」はありませんが、今も続く4つの木や花の名前の学級と、平成23年4月から3歳児学級ができ、「うさぎ組」と名付けられ、現在に至っています。

やっぱり生活リズムが全ての土台！

朝の登園が早くなっています。どの子も新しい生活に慣れて、自分の事として朝の身支度をするようになっていっています。これは、幼稚園での生活や遊びが充実している証です。今日は誰と遊ぶ、こんなことをしたい、昨日の続きをしようなど、わくわくする気持ちが体を動かしているのでしょう。

そして、これは保護者の皆様のご協力のお陰でもあります。とても素晴らしい姿として、胸を張って自慢できることです。ご協力ありがとうございます。

しかし、まだまだ幼い子どもたちです。気持ちには波があります。体調によって機嫌の良し悪しも大きく変わります。このところこの急な暑さへの対応も必要です。友達関係も相互のことですから、自分の思い通りにならないこともあります。

個人面談での共通理解を基に、さらに連携を深め、子どもたちのたくましい育ちの土台をつくっていきましょう。

6月の行事予定		
1	月	内科検診 教育実習始
2	火	弁当参観③
3	水	ひよこの会③ サポート保育利用決定日
4	木	歯科検診
5	金	耳鼻科検診(③13:30降園) 身体測定⑤
6	土	芒種
7	日	
8	月	身体測定④
9	火	安全指導 交通安全日 身体測定③
10	水	幼稚園公開始 高輪子どもまつり ひよこの会④ 午前保育 園庭開放休止 赤十字の日 サポート保育休止 サポート保育利用決定日
11	木	眼科検診 スクールカウンセラー来園
12	金	幼稚園公開終
13	土	
14	日	
15	月	高松アカデミーあいさつ運動始 視力検査⑤ PTA運営委員会 避難訓練
16	火	遠足④⑤
17	水	誕生会 午前保育 園庭開放休止 サポート保育休止 サポート保育利用決定日
18	木	高輪台小学校との交流⑤ 視力検査④
19	金	高松アカデミーあいさつ運動終 教育実習終
20	土	
21	日	
22	月	夏至 プール指導始
23	火	特別支援アドバイザー来園
24	水	遠足④⑤予備日 ひよこの会⑤ サポート保育利用決定日
25	木	PTA 救命救急講習会 スクールカウンセラー来園
26	金	高松アカデミー研究授業 高松中学校 午前保育 園庭開放休止
27	土	
28	日	
29	月	高輪探検隊⑤
30	火	

3歳児の降園時刻は、6月1日より1学期終業まで
13:00です。午前保育時は、11:40降園です。
2学期は9月8日より13:50降園の予定です。

1日(月) 内科検診 4日(木) 歯科検診

5日(金) 耳鼻科検診 11日(木) 眼科検診

3歳児は、耳鼻科検診受診日、13:30に保育室でお子さんを引き取った後、親子で受診をしてください。耳鼻科検診終了後降園となります。その他の検診は、保育時間内に子どものみで受診します。

眼科検診、耳鼻科検診の結果について、治療の必要のある方には「健康診断結果のお知らせ」をお渡しします。プール開始までに治療を済ませましょう。

(治療が済んでからプール開始となります)

歯科検診の結果についても、治療の必要のある方には、「健康診断結果のお知らせ」をお渡しします。早めに治療を済ませましょう。欠席の場合は、個別に受診をお願いします。

1日(月)～19日(金) 教育実習

幼児教育を学ぶ学生が教育実習を行います。

日本女子大学 金井 真奈美 さん

よろしくをお願いします。

2日(火) 弁当参観③

園での弁当までの準備の様子、食事の様子なさい。10:40までに、みんなの部屋にお集まりください。園長の話の後、保育室に入ってください。

参観時間…11:00～食事の途中まで

10日(水)～12日(金) 幼稚園公開

10日(水) 高輪子どもまつり

公開期間中、ご希望の時間にご参観ください。詳細は、後日配布する「公開のしおり」をお読みください。また、「高輪子どもまつり」に向け、たくさんの保護者の方にお手伝いいただき、ありがとうございます。子どもたちも、当日を楽しみに準備に取り組んでいます。当日は、保護者の方と一緒に参加をしていただく予定です。「高輪子どもまつり」も後日配布するお知らせやタイムスケジュールをお読みいただき、ご参加ご協力をよろしくお願いいたします。

時 間 9:25～11:30

(登園後、各学級までお願いします)

降園場所 3歳児、4歳児…各学級前廊下 5歳児…園庭



<高松アカデミーについて>

港区では、中学校の学区内の幼稚園、小学校、中学校が10のアカデミーに分かれ、幼小中の一貫教育を目指して、校種間で交流や連携をしたり、研修・研究を深めたりしています。

高輪幼稚園は、高松アカデミーの一員として、白金台幼稚園、高輪台小学校、白金小学校、高松中学校と、交流、連携、研修・研究を進めています。

今月も「高輪台小学校長講話」「高松アカデミー研究授業」等を、高松アカデミーの取り組みの一つとして行っています。15日～19日の「あいさつ運動」は高松アカデミー内の幼・小・中が一斉に行う取り組みです。地域としてのつながり、幼・小・中の連携をより深めていきたいと考えています。PTA、保護者の皆様にもご協力いただきますので、どうぞよろしくお願いいたします。

10日(水) 区教研 17日(水) 保幼小合同研修会

区内全教員が参加し、保育園や小学校の教員と一緒に入学前教育について研修を深めますので、午前保育、園庭開放休止とさせていただきます。ご協力をお願いいたします。

15日(月)～19日(金) 高松アカデミーあいさつ運動

高松アカデミーが一斉にあいさつ運動を行います。普段にも増して、お互いに気持ちのいいあいさつをしましょう。自転車から降りる、サングラスをはずす、立ち止まってしっかり相手の目を見るなど、あるべき姿を大人が見せることは、子どもたちの学びにつながります。

16日(火) 遠足④⑤

電車に乗り、4、5歳児が「芝公園」へ遠足に出掛けます。詳しくは、後日配布する手紙をご覧ください。

22日(月) プール指導始

後日配布するプール指導についての手紙をよくお読みいただき、準備をお願いします。

26日(金) 高松アカデミー研究授業

高松中学校で研究授業が行われます。高松アカデミーの全教員が参加し、研究と研修を深めます。

午前保育、園庭開放休止とさせていただきます。ご理解、ご協力をお願いいたします。

29日(月) 高輪探検隊⑥

5歳児が、高輪の街の魅力的なスポットに探検に出掛けます。準備等については、担任よりお知らせします。

先生たちも日々勉強！ その2「服務研修について」

子どもたちは身近な環境から様々なことを学び取っています。その中でも最も重要な環境は、日々寄り添う大人です。幼稚園や学校においては、正規の教職員はもちろん、非常勤講師や臨時職員も含め、全スタッフが、子どもたちの手本となり、優れた教育環境とならなければなりません。しかし、学校現場における体罰、わいせつ行為、不適切な指導などの服務事故は、多くの努力にもかかわらず、なかなか無くなりません。

高輪幼稚園では、この事実を他人事とすることなく重く受け止め、今年は、年度当初に服務全般について集中研修を行いました。毎月の校園長会の後には服務事故について、また、国や都などのキャンペーン期間に合わせて、人権や児童虐待防止などについて資料を読み合ったり、意見交換をしたりする研修も計画的に行っています。

例えば、私たちは子どもたちを「〇〇くん」「〇〇ちゃん」と呼び、呼び捨てにはしません。保護者の皆さんも「〇〇ちゃんママ」ではなく、「〇〇さん」と呼びようにしています。これは、私たちが人権尊重の精神について、毎年研修を積み重ねてきている成果です。

教師の思い通りにならないことが苛立ちになり、体罰につながることもあると言われています。しかし、注意を促すときも、「ダメ」「～しません」という禁止の言葉ではなく、「～します」「～するといいいね」などと望ましい行動を言葉にすることで、教師とのいい関係を築きながら、自分で判断して行動できるよう指導することができます。このことは、区の体罰防止研修会についての報告を受けて、全教職員に再確認したことですし、また、高輪タイムの折に保護者の皆さんにも、家庭で心掛けてほしいこととしてお伝えしたこともあります。幼稚園も家庭も、子どもたちにとってよい手本となるよう、一緒に努力を続けていきたいと思えます。

